



# 基本的手話を覚えよう 連載 vol.54

今回は「ケーキ」、「プレゼント（贈り物）」と都道府県の「山口」を紹介します

町福祉支援課福祉係 ☎ 055 (272) 1106

## 「ケーキ」



右手を指文字「け」の形にして、左手掌と平行におろしてつける  
右手を左手掌と直角に下ろしてつける(ケーキを切るイメージ)

## 「プレゼント（贈り物）」



左手掌の上に、下向きの右手2指(親指、人差し指)を置き、同時に前に出す。(プレゼントを相手に渡すイメージ)

## 山口

「山」甲を上に向けた右手で左から右へ山の形を描く  
「口」右手の人差し指で口に沿って円を描く



山梨県山梨市

## 会計年度任用職員募集

町教育総務課

町では、次のとおり会計年度任用職員を募集します。

【募集内容】 学校給食調理員1名  
【勤務地】 市川大門学校給食センター  
【勤務時間】 午前8時30分から午後4時45分・午前8時から午後4時15分(シフト制)  
【仕事内容】 学校給食の調理業務等  
【選考方法】 書類審査、面接試験  
【提出書類】 会計年度任用職員等候補者登録申込書  
※申込書は町ホームページ及び、町教育総務課で配布します。  
【任用予定日】 随時(3月31日まで)  
【問い合わせ】 町教育総務課 学校給食センター係 ☎ 055 (272) 0019

## 商工会職員募集

山梨県商工会連合会

山梨県商工会連合会では次のとおり職員を募集します。(商工会は、地域商工業者や創業予定者の経営や販路開拓などを支援している地域総合経済団体です。)

【募集職種】 経営指導員若干名  
【勤務地】 県内の商工会(23カ所)または山梨県商工会連合会  
※受験資格、詳細は山梨県商工会連合会のホームページをご確認ください。  
【募集期間】 12月28日(月)まで  
【採用予定日】 令和3年4月1日  
【問い合わせ・申し込み】 山梨県商工会連合会総務課 ☎ 055 (233) 2115

## 峡南衛生組合職員募集

峡南衛生組合

峡南衛生組合では、次のとおり職員を募集します。

【募集内容】 技能労務職 若干名  
【業務内容】 業務全般(廃却場・尿処理場)  
【資格】 △昭和60年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で、高校を卒業した者及び卒業見込みの者並びに同程度の学力を有する者で、普通自動車免許を所持している者(但しマニュアル車を運転可能な者)若しくは採用時に運転可能な者  
△峡南衛生組合構成町在住者または採用後に在住できる者  
【採用方法】 △第1次試験・業務適性検査、性格特性検査

▽第2次試験…論述試験、面接  
【募集期間】 12月7日(月)～23日(水)  
※履歴書を期間内に提出して下さい。窓口での受付は午前8時30分～午後4時30分(土、日、祝日を除く)  
【第1次試験】 令和3年1月24日(日) 峡南衛生組合 身延町下田原2548番地  
【採用予定日】 令和3年4月1日  
※詳細はお問い合わせ下さい。  
【問い合わせ】 峡南衛生組合 ☎ 0556 (42) 2207

## 町営住宅入居者募集

町まちづくり推進課

町では、次のとおり町営住宅の入居者を募集します。

■町営富士見住宅(富士見地区)  
【募集戸数】 1戸(3DK)  
【建築年】 平成20年  
【家賃】 前年の所得を基に計算(参考) 22,600円～54,300円  
【入居資格】 △住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど  
【選考方法】 市川三郷町営住宅設置及び管理条例の規定による  
【募集期間】 12月8日(火)～21日(月) (平日午前8時30分～正午・午後1時～5時)  
※入居は1月上旬から  
【申込方法】 必要書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が町まちづくり推進課まで持参して下さい。  
【問い合わせ】 町まちづくり推進課 住宅係 ☎ 055 (272) 1136

## 特設人権相談所開設

町町民課

12月4日から同月10日までの一週間は「第72回人権週間」です。その一環として「特設人権相談所(困りごと何でも相談所)」を次のとおり開設します。

※相談は無料で難しい手続きもいりません。秘密は固く守られます。  
【日時】 12月8日(火)午前10時～午後3時※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合がございます。ご了承ください。  
【場所】 △三珠総合福祉センター1階小和室▽市川三郷町役場2階会議室2▽六郷町民会館2階小会議室  
【相談内容】 相続、いじめ、虐待、近隣トラブル、家族関係 など  
【担当者】 地元人権擁護委員  
【問い合わせ】 町町民課町民係 ☎ 055 (272) 1105  
※人権擁護委員の笠井一廣さん(山保)が9月30日付けで任期満了により退任され、後任として10月1日より小林巖さん(山保)が就任されました。

## 山梨県最低賃金が改正されました

1時間838円

(令和2年10月9日発効)

詳しくは沢沢労働基準監督署 ☎ 0556 (22) 3181まで

## 農振除外等の受付をしています

土地利用計画の見直し

町では、農業振興地域整備計画を定め、農業振興を進めています。このたび、社会的・経済的状況の変化を踏まえ、土地利用計画の見直しを検討しています。

そこで、農振除外後、おおむね2年以内に事業実施予定があり、緊急的、かつ具体的な計画がある方の農振除外の申請、または農用地区域外にある農地を農用地区域内へ入れる編入申請を受け付けることになりました。

左表の要件を確認し農振除外を希望される方は、町に「農用地区域除外要望書」を提出して下さい。

### ■受付期間

12月1日(火)から

令和3年1月8日(金)まで (土、日、祝日を除く)

### ■提出書類

農用地区域除外要望書(その他の添付書類は除外要望書様式にてご確認ください。)

様式は、町農林課・町民課・六郷支所に用意してあります。

※農振地に農用施設設置の計画がある方はお問い合わせ下さい。

### 【問い合わせ・提出先】

町農林課農林係(三珠庁舎)

☎ 055 (240) 4163

## ■農振除外要件

- 次の要件を全て満たすこと
- 除外を希望する農地以外に、農用地区域外で代替できる適当な土地がないこと。
  - 農用地区域内の農地集団化、農作業の効率化など、農業上の効率的、総合的な利用に支障を及ぼすおそれがないこと。
  - 農用地区域内で農業経営を営む方に対し、農地の利用集積に支障を及ぼすおそれがないこと。
  - 土地改良施設の機能に支障を及ぼすおそれがないこと。(土地改良事業などで整備した道路や水路も含む)
  - 国、県の直轄事業や補助による土地改良事業、これに準ずる事業の施行に係る区域の場合、工事完了後の翌年度から8年を経過した土地であること。(経過年数は工事内容などで異なります)

クイズに答えて記念品をゲット!

正解者5名の方に抽選で記念品を差し上げます。(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承下さい)

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます

# 広報いちみちかどわクイズ

## 《問題》

～ヒントは広報紙の中に～

最初にお届けした、新型コロナウイルスに負けない「心の絆」商品券の利用期限が迫っています。いつまで?

- ① 12/ 8
- ② 12/ 9
- ③ 12/10

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き

〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 市川三郷町役場総務課広聴広報係までご応募下さい。



対応する携帯電話などで読みとると、本町のメールアドレスを表示します

## ■先月号の答え

三珠歌舞伎太鼓の会の団体名は「〇〇歌舞伎太鼓」に変更となったのでしょうか?の答えは「①三升」が正解でした。おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。「にゃんこ先生大好き」さん、「レイチェル」さん、「クロちゃんママ」さん、「ナナセ」さん、「元気パーバ」さん



## 「元気に育ってね」 保育所園児がアマゴの放流

自然に触れることで、子どもたちに身近な川の綺麗さや魅力を感じてもらいたいと、主に芦川流域で活動している「つり天狗会」(有泉 大会長)は、10月27日に高萩地区の芦川で、三珠保育所・大塚保育所の年長児24名を招きアマゴを放流しました。園児らは、「コロナに負けず頑張ります」「アマゴさん元気に育ってね」と声をかけながら、放流した芦川に手を振っていました。

有泉会長は「新型コロナウイルスの影響で外出の機会も減っているので魚の元気さを感じ、自然に触れる機会になればうれしい」と話してくれました。



のむら清六展



トークショーを行う可ね子夫人

## ふるさとの風景など多彩な作品を紹介 「のむら清六展」「野村可ね子夫人トークショー」

町生涯学習センターでは11月1日～23日の間、本町出身の日本画家のむら清六さんの絵画展が開催され、「四尾連湖」や「芦川渓谷」「千波の滝」など、ふるさとの風景を描いた作品をはじめ約70点が展示されました。

初日の1日には、のむらさんの妻 可ね子さんと県立美術館の井澤英理子学芸課長のトークショーが行われ、絵画の制作秘話やこれまでのアトリエの紹介などを行いました。

## 六郷子育て支援センターリニューアル 六郷子育て支援センター「にここに」

これまで六郷ふれあいセンター内にあった六郷子育て支援センターは、六郷総合子どもセンター内(六郷小学校横)に移転し、10月8日にリニューアルオープンしました。



新しい場所で、お子さんを遊ばせながら、子育てを一緒に楽しみましょう!ぜひご利用下さい。

これを記念し、10月20日には、町内の子育て支援センター合同で「にここに」オープニングイベントを開催しました。お子さんと保護者10組が参加し、講師の飯島貴子先生の指導のもと「親子で3B体操」を行いました。

# さんぽみち

地域の話や情報をお寄せ下さい  
町総務課広聴広報係 ☎055-272-1102

## 善意ありがとうございます

■株東日本イノアック様より、災害時の避難所設営に役立てていただきたいと町に「ポリエチレンマット」400枚を寄贈していただきました。(写真:11月9日 町長室にて松本工場長から目録の贈呈)



# 協 第90号 便り

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。

町社会福祉協議会 ☎055-272-4179  
FAX055-230-3137



▲たくさんの食品が集まりました!

## フードドライブ 活動の報告とお礼

10月12日(月)～23日(金)に実施されたフードドライブ活動では、町民の皆さまより、米(モチを含む)485kg、食品(乾麺、缶詰等)47kgの計532kgという昨年を上回るたくさんのご寄付をいただきました。

また、今年度は新たな試みとしてボランティアを募り、食品の仕分けや計量を手伝っていただきました。ご協力いただいたボランティアの皆さま、食品をご寄付いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

ご寄付いただきました食品は、必要とするご家庭にお送りさせていただきます。

なお、期間外でも随時食品の募集を行っています。詳細につきましては、社協ホームページをご覧ください。直接社協までご連絡下さい。

## 第16回西伊豆町ふるさとまつりが開催されました



▲「レインボーレッド」のブースにはたくさんの人が並んでくれました。

11月8日に、西伊豆町の黄金崎クリスタルパークで「第16回西伊豆町ふるさとまつり」が開催され、特産品や地場産品を使った料理などがテイクアウト限定で販売されました。

市川三郷町はその美味しさから西伊豆町内にもたくさんのファンがいるキウイフルーツ「レインボーレッド」を出店。開店時間前からたくさんの人が並び、大盛況でした。

市川三郷町の皆さま、今年も西伊豆町のふるさとまつりにお越しいただきありがとうございました。



姉妹町の静岡県西伊豆町をご紹介します  
にしいず便り

西伊豆町まちづくり課 ☎0558-52-1114

## こんにちは保健師です

### 感染症の同時流行に 要注意!



今年も残すところあと1カ月。寒い冬がやってきました。冬場は、寒さに加え空気が乾燥するため、感染症が流行しやすい季節です。特に今年は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されており、感染症対策の強化が必要になります。

### 同時流行の危険性

インフルエンザと新型コロナウイルスの初期症状には、共通点がいくつかあり、診断がつきづらい状況にあります。そのため、同時流行によって治療が遅れ、重症化や感染者からの感染拡大につながる恐れがあります。

### 感染症に負けないために

- 感染対策を徹底しましょう
- 咳エチケットを徹底する
- こまめに手洗い・うがい・手指消毒を行う
- 十分な休養と栄養豊富な食事を摂取する
- 人混みへの外出を避ける
- 適度な湿度(50~60%)を保ち、こまめに換気する
- インフルエンザ予防接種を行う



現時点で、新型コロナウイルスには有効性が実証されたワクチンがないため、同時流行による重症化を予防するためにはインフルエンザワクチンが有効とされています。

例年、インフルエンザは1月上旬から3月上旬に大流行します。ワクチンの効果は、接種後2週間から現れ、5カ月程持続するため、12月中旬までの予防接種をお勧めします。

インフルエンザの予防接種は、接種を希望する場合に行う予防接種です。接種の必要性や副反応をよく理解し、医療機関と相談することが大切です。町でも助成がありますので、詳細をご確認下さい。



ウイルスから身を守り、元気に冬を過ごしましょう!  
(保健師・杉田杏奈)

## ～ 乳児・幼児健診 ～

### ■4カ月児・10カ月児健診

【とき・場所】12/1(火) 三珠健康管理センター  
【対象】令和2年2月、8月出生児  
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の間診票  
同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

### ■7カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】12/23(水) 三珠健康管理センター  
【対象】令和元年11月、令和2年5月出生児  
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の間診票

### ■3歳児健診

【とき・場所】12/17(木) 三珠健康管理センター  
【対象】平成29年9月～11月出生児  
【持ち物】母子健康手帳、同封の間診票、尿スティック  
同封のアンケート用紙

新型コロナウイルス感染防止のため、受付時間を分けさせていただきます。 ※詳細は個別通知にてご確認ください。  
※すこやか・いきいきプランの日程と変更になっています。ご注意ください。

対象日に都合がつかない方は、いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい

## ～ 母子健康手帳の発行 ～

【とき】12/1(火)、12/23(水)、1/5(木)  
【場所】三珠健康管理センター 1階和室  
【受付時間】午前10時(時間厳守をお願いします)  
※発行には1時間程度かかります。  
【持ち物】印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物  
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。

## 市川地区 住民健康診断 12月23日(水)～28日(月) 生涯学習センター(Ifセンター)

※新型コロナウイルス感染症予防のためあらかじめ日時を指定させていただきます。指定日時以外をご希望の方は、必ずいきいき健康課へご連絡下さい。  
【持ち物】『健康診断のご案内』封筒一式、保険証(ほか【町国保以外の医療保険に加入している方】加入者(本人)は、がん検診のみ受診可能です。特定健診を受ける扶養家族の方は、「特定健康診査受診券」を必ずお持ち下さい。  
※65歳以上の方の結核検診も上記日程で行います。結核健診受診票を忘れずにお持ち下さい。

## ～ 予防接種 ～

### 高齢者 インフルエンザ 予防接種

接種期間 令和3年1月31日まで  
医療機関 県内のインフルエンザ予防接種実施医療機関

町助成 1人1回のみ、3,000円の助成  
県助成 予防接種の費用から町助成の3,000円を差し引いた額の助成  
※4,000円を超える分は自己負担

- 対象者
- ①接種日において65歳以上の接種希望者  
※対象者には、9月末に通知および予診票を送付。 ※希望する医療機関に電話予約をして下さい。  
※町内医療機関、及び昨年予防接種を受けた医療機関以外で接種を希望される方は、町いきいき健康課までご連絡下さい。
  - ②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級に該当)

対象者に該当し、接種を希望する方は、期日までに町いきいき健康課へご連絡下さい。  
申請は町いきいき健康課・福祉支援課・三珠支所住民サービス係で受付。  
※該当しない場合もありますので、申請前に必ずお問い合わせ下さい。

申請期日 12月18日(金)まで  
申請時の持ち物 身体障害者手帳、健康保険証、印鑑  
※予約など接種に関することは、医療機関窓口へお問い合わせ下さい。  
※県の助成に関することは、(一社)山梨県医師会(☎055-226-1611)へお問い合わせ下さい。  
※町の助成に関してご不明な点がございましたら、いきいき健康課までご連絡下さい。  
※接種する医療機関や費用等によって、医療機関窓口でのお支払いが生じる場合があります。

### 町内の医療機関(協力医療機関)

- 一瀬医院 ☎ 055-272-0183
- 立川医院 ☎ 055-272-0355
- 溝部医院 ☎ 055-272-0003
- 磯野医院 ☎ 0556-32-1881

### 任意 インフルエンザ 予防接種

町では、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行やインフルエンザの重症化予防を目的にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

接種期間 令和3年2月28日まで  
対象者 市川三郷町に住居票がある方(下記参照)

対象者(接種日時点)	助成回数	助成額
生後6ヶ月～小学6年生(平成20年4月2日～令和2年8月31日生)	2回	1回につき2,500円
中学1年生～高校3年生(相当)(平成14年4月2日～平成20年4月1日生)	1回	2,500円
妊娠の届出をした妊婦の方	1回	2,500円
①重度心身障害者医療費助成制度対象者 ②生活保護世帯に属し、重度心身障害者医療費助成制度の対象相応の障害を有する方	1回	2,500円

※重度心身障害者医療費助成制度対象者の接種に関することは、町福祉支援課(☎055-272-1106)へお問い合わせ下さい。

接種方法と助成  
①協力医療機関で接種する方  
町が発行する助成券を医療機関に提出し、差額分をお支払い下さい。  
【持ち物】助成券、健康保険証、母子健康手帳、重度心身障害者医療費助成金受給資格者証(黄色)  
②協力医療機関以外で接種される方  
本通知が届く前に接種された方  
医療機関にて支払った費用の一部を後日、指定の口座に払い戻します。  
【持ち物】インフルエンザワクチン接種費用助成金申請書兼請求書、助成券、母子健康手帳(18歳以下の方、妊婦の方)、領収書(原本)、振込先通帳の写し、印鑑、重度心身障害者医療費助成金受給資格者証(黄色)  
【申請場所】町福祉支援課、町いきいき健康課  
※インフルエンザ予防接種は、義務ではなく接種対象者及び保護者の希望による『任意の予防接種』です。 ※接種については、予防接種の副反応や予防効果などを理解したうえで、医師とよく相談して下さい。  
※接種を希望される場合は、事前に医療機関へ問い合わせの上、予約をしてから受診して下さい。

☎町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

- 高橋医院 ☎ 0556-32-2521
- 市川三郷病院 ☎ 055-272-3000
- 町営国民健康保険診療所 ☎ 055-272-7111
- 市川メディカルクリニック ☎ 055-272-3337  
(※接種対象：中学生以上)